



5. 児童の健全育成

★児童館・とだがわこどもランド ☎ 各児童館等

遊びを通して、子どもの健康を増進し、情操を豊かにすること
を目的としており、0歳から18歳未満の子どもの保護者等が
自由に利用できます。各区にある児童館では、様々なクラブ活動
や行事を実施しており、子育てサークルへの活動場所の提供や、
時間外に中高生専用の時間も設けています。港区にある、とだ
がわこどもランドでは、水・緑・土といった自然の中
で遊ぶことができ、大型木製遊具や水遊びが
楽しめる場所や工作・調理などの企画事業もあり
ます。利用は、原則として無料です。



詳細は名古屋市公式ウェブサイトをご覧ください。

★子ども会

☎ 区役所民生子ども課(社会福祉事務所)

子どもたちの健全な育成を図るため、地域において子ども会
が結成されており、年齢の異なる子ども同士が様々
な遊びやスポーツなどを行っています。地域子
ども会への加入方法などの問い合わせ先が分から
ない場合は、区役所民生子ども課(社会福祉事務所)
までご連絡ください。



詳細は名古屋市公式ウェブサイトをご覧ください。

6. 小学生の放課後

☎ 子ども青少年局放課後事業推進課

★トワイライトスクール ☎ 972-3229

学年の異なる友達と自由に遊んだり、学んだり、
体験活動に参加したり、地域の人々と交流したり
することを通じて、子どもたちの自主性、社会性、
創造性などを育む事業です。



詳細は名古屋市公式ウェブサイトをご覧ください。

★トワイラートルーム ☎ 972-3096

「遊び」「学び」「体験」「交流」「生活」の場を提供する
とともに、昼間保護者が家庭にいないことなどにより
子育てへの援助を希望する家庭の子どもについては、
あわせて、より生活に配慮した取り組み(選択事業)
を行います。



詳細は名古屋市公式ウェブサイトをご覧ください。

★留守家庭児童健全育成事業(学童保育)

☎ 区役所民生子ども課(社会福祉事務所)

児童館(留守家庭児童クラブのみ)

下校後、帰宅しても保護者が仕事などの理由で
不在となる児童のために、児童館に留守家庭児童
クラブを設け、また、地域で運営される留守家庭
児童育成会に助成をし、遊びを通して正しい生活
習慣が身につくように指導・育成を行っています。



詳細は名古屋市公式ウェブサイトをご覧ください。

7. ひとり親家庭等

☎ 区役所民生子ども課(社会福祉事務所)

(支所管内は支所区民福祉課(社会福祉事務所支所))

市では、ひとり親家庭の方へさまざまな支援を
行っています。

ひとり親家庭の支援制度や相談窓口の中心は、
各区役所・支所です。わからないことや不安なこ
とは、お気軽にご相談ください。

(主な支援の内容)

- 手当等をもらう ●経済的な負担を軽減する
- 税の減免を受ける ●貸付を受ける
- 仕事を探す・スキルアップする ●住まいを探す
- 子育て支援を受ける ●子どもの教育費を確保する
- 子どもの学びや社会体験の機会を利用する



★ひとり親家庭等医療費助成

☎ 区役所保険年金課(支所管内は支所)

ひとり親家庭の母または父とその18歳以下(18歳に達した年度
の年度末まで。以下同じ。)の児童あるいは父母のない18歳以下
の児童を対象に医療費の助成を行っています。

助成対象者には「医療証」をお渡ししますので、病院などの
窓口で保険証・資格確認書またはマイナ保険証(保険証利用登録
がされたマイナンバーカード)と一緒にお見せください。保険
診療の自己負担額が助成されます。(所得制限あり)



教育



1. 市立幼稚園 2. 私立幼稚園 3. 小・中学校 4. 市立高校 5. 帰国児童生徒のための学校教育
6. 授業料等の減免・補助、就学援助、入学準備金の貸与、奨学金 7. 青少年のために

1. 市立幼稚園

☎ もよりの市立幼稚園

教育委員会義務教育課

☎972-4097

教育委員会学事課

☎972-3385

(利用料について)

市立幼稚園は20園あり、約1,210人の幼児が通園してい
ます。

教育時間や利用料、入園手続きについてはこちらからご覧
になれます。



2. 私立幼稚園

☎ もよりの私立幼稚園

(公社)名古屋市私立幼稚園協会 ☎957-1396

私立幼稚園は126園あり、約16,000人の幼児が通園しています。

★教育時間

幼稚園ごとに異なります。通常、教育時間の開始前または終了後に、預か
り保育を実施している幼稚園もあります。

★利用料

幼児教育・保育の無償化により、利用料は無償(私学助成幼稚園は月額
25,700円を上限に補助)となります。給食費(食材料費)、教材費、行事費など
は無償化の対象外で実費となります。



★入園手続

各幼稚園で入園願書を配布し、願書の受付を行います。
詳細は各幼稚園にお問い合わせください。
対象は、3歳児（年少児）からです。幼稚園によっては、満3歳児からの受入もあります。
幼稚園によっては、通園バスや給食があります。
※4月から、子ども・子育て支援新制度に移行する園もあります。
※各園のホームページは、名古屋市私立幼稚園協会ホームページ内からご覧になることができます。



3. 小・中学校

☎ 区役所市民課(支所管内は支所)

市立の小・中学校は、373校あり約16万人の子どもが学んでいます。
外国籍のお子さんは名古屋市立小中学校に通うことができます。

入学を希望される場合は区役所市民課（支所管内は支所）へご相談ください。

※新入学についてのご案内はホームページからご覧になれます。



4. 市立高校

☎ 教育委員会高等学校教育課 ☎972-3234

名古屋市立高校は、全日制（普通科、音楽科、国際科学科、ファッション文化科、国際英語科、総合学科、商業科、工業科）、定時制（普通科、商業科、工業科）などを擁する14校16課程を設置し、多様なニーズに応える教育を行っています。
一人ひとりの豊かな人生をサポートするためのキャリア教育の推進やグローバル人材の育成、スポーツ・文化で活躍する生徒の支援など、生徒の主体的な学びを中心に据えた取組に力を入れています。

市立高等学校 HP はこちらから



5. 帰国児童生徒のための学校教育

★市立小・中学校

日本の学校生活への早期適応とともに、海外で身に付けた国際感覚等をバランスよく保持・伸長する指導を行っています。
名古屋市の帰国児童生徒教育推進校として、中村区笹島小・中学校を指定し、小中を通じた指導の充実に努めています。また、両校では、一定の基準を満たす場合について学区外通学が認められています。

★高等学校

市内では、市立名東高校国際英語科、県立中村高校普通科、県立千種高校国際教養科、国立大学法人名古屋大学教育学部附属高校、県立昭和高校普通科で、海外帰国生徒を特別選抜により受け入れています。

なお、出国時相談（現地の教育事情、教育制度等）、帰国時相談（受け入れ学校の紹介、適応相談等）を次のところで実施しています。

・子ども教育相談「ハートフレンドなごや」

☎ 683-8222 月～金曜日（9:30～19:00）、土曜日（9:30～12:00）（祝日・年末年始除く）

所在地 熱田区神宮三丁目6-14（名古屋市教育センター内）

交通案内 地下鉄「熱田神宮伝馬町」2番出口北東へ約5分

・名古屋国際センター海外児童生徒教育相談

☎ 581-0100 FAX 571-4673 毎週水・金・日曜日（10:00～17:00 予約制）

所在地 中村区那古野一丁目47-1

交通案内 地下鉄桜通線「国際センター」

国際センターホームページ URL <https://www.nic-nagoya.or.jp/>

6. 授業料等の減免・補助、就学援助、入学準備金の貸与、奨学金

☎ 教育委員会学事課 ☎972-3217

経済的な理由で就学・就学・修学が困難な保護者などを対象に、授業料等の減免・補助、就学援助、入学準備金・奨学金の貸与・支給を行っています。

※各種制度についてのご案内はホームページからご覧になれます。



7. 青少年のために

★青少年の健全育成

市では、青少年の健全な育成をすすめるため、家庭・学校・地域と連携し、青少年を心豊かでたくましく育ていくための環境づくりや、非行等問題行為の防止のための諸活動を実施しています。



★成人の日記念行事

20歳を迎える若者が健やかに成長したことを祝い、その前途を励ますため、区または学区単位で、地域と共同して記念行事が行われています。



★青少年交流プラザ（ユースクエア）・青少年宿泊センター

社会性や主体性に富み、人間性豊かで活力あふれる青少年を育成するため「ユースクエア」、「青少年宿泊センター」では、青少年の社会参加や世代間交流の促進、自立支援などの事業を行っています。

施設名	所在地	電話・FAX	交通案内
ユースクエア	北区柳原三丁目6-8	☎ 991-8440 FAX 991-8441	地下鉄「名城公園」
青少年宿泊センター	緑区大高町字蛭池4-6	☎ 624-4401 FAX 624-4403	JR「南大高」

休館日（原則）

- ユースクエア 月曜日（休日の場合はその直後の休日ではない日）、12月29日～1月3日※小学校の夏季休業期間中は8月第1月曜日を除き休まず開館します。
- 青少年宿泊センター 月曜日、休日の翌日、12月29日～1月3日ただし、月曜日が休日の場合と、休日の翌日が土曜日、日曜日、休日の場合は開館します。
また小中学校の長期休業期間中は休まず開館します。

開館時間

- ユースクエア 午前9時から午後9時30分
- 青少年宿泊センター 午前9時から午後9時

★子ども・若者総合相談センター

ニートやひきこもり、不登校など、さまざまな困難を有する子ども・若者（概ね39歳まで）とそのご家族の方を対象に、面接相談を行っています。センターへの来所が難しい場合は、訪問相談も可能です。また、金山ランチでは、若者（15歳～概ね39歳まで）を対象とするオープン型交流スペースや、LINE相談も行っています。



★若者自立支援ステップアップ事業

自立に向けて悩みを有する若者とその家族等のために電話相談やカウンセリング、親支援サービス、居場所の提供などを実施しています。



★若者自立支援ジャンプアップ事業

ニート等就労困難な状態にある若者の社会的自立に向けた自信や意欲の回復と、一定の就労意欲を取り戻した若者の一般就労に向けた活動の支援を行うことを目的として、様々な支援プログラム等を実施するとともに、民間企業等の協力のもと、社会体験の機会を提供しています。



★若者・企業リンクサポート事業

意欲はあるものの就労に至らない若者に対し、若者本人の特性や能力にあった企業を開拓してマッチング（職業紹介）し、就労後も長く働くことができるように職場環境の調整などを行いながら、最長3年程度、定着支援を行います。



★なごや子ども体験活動情報「わくわくキッズナビ」

子どもたちが学校外で様々な体験活動ができる施設やイベントを紹介する、なごや子ども体験活動情報「わくわくキッズナビ」事業を実施しています。

ホームページを通して体験活動の情報を提供しています。

